

建設技術公開「E E 東北' 1 3」^{イテサン}開催のお知らせ ～ 復興へ、今こそ活かそう新技術 6 8 2 技術の展示 ～

建設事業に係わる新材料・新工法その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開する建設技術公開「E E 東北' 1 3」^{イテサン}を開催しますのでお知らせします。

会場では**290社、過去最多の682技術を展示**します。

今回は、例年に比べ社会資本の老朽化対策を反映して**維持管理・点検診断に関する技術が多く展示**されます。また、技術を分かりやすく説明するため出展者自ら説明する新技術プレゼンテーションを行います。

○開催日時：平成25年6月5日（水）10時～16時30分

6月6日（木）9時30分～16時

開会式を6月5日（水）10時より屋内展示場入口で行います。

○開催場所：「夢メッセみやぎ」展示場（仙台市宮城野区港3-1-7）

入場は無料です。当日、「夢メッセみやぎ」と「多賀城駅（JR仙石線）」を連絡する無料シャトルバスを運行します。

○実施概要：新技術展示会 290社による682技術の展示

新技術プレゼンテーション

各発表テーマ別

「復旧復興」13技術 「建設段階」6技術

「維持管理」11技術 「防災安全」8技術

○その他：「CPDS（継続学習制度）認定講習」に登録

登録機関：（一社）全国土木施工管理技士連合会

プログラム名称：建設技術公開「E E 東北' 1 3」

登録番号：210547（6月5日）、210548（6月6日）

（発表記者会）宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、塩釜市役所記者クラブ

（問い合わせ先）

「E E 東北」実行委員会事務局

東北地方整備局 東北技術事務所

事業対策官 井上 秀秋

施工調査・技術活用課長 下田 一郎

住所：多賀城市桜木3丁目6-1 電話022-365-8047

「E E東北' 13」の概要 復興へ、今こそ活かそう新技術

〇目的

建設事業に係わる新材料・新工法その他、時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、さらに技術開発を促進と、良質な社会資本の整備を通じて地域の発展に寄与することを目的としています。

〇主催

E E東北実行委員会（委員長：東北地方整備局 企画部長）

[構成団体名]

(一社)日本建設業連合会 東北支部、(一社)日本道路建設業協会 東北支部、(一社)日本建設機械施工協会 東北支部、全国コンクリート製品協会 東北支部、(一社)全国特定法面保護協会 東北地方支部、東北建設業協会連合会、(一社)東北地域づくり協会、(一社)日本埋立浚渫協会 東北支部、(一社)建設電気技術協会 東北支部、(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部、東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、東日本高速道路(株) 東北支社

〇後援

(公社)土木学会 東北支部、(一財)日本建設情報総合センター、(一財)先端建設技術センター、河北新報社、日刊建設工業新聞社 東北支社、日刊建設通信新聞社 東北支社、日刊建設産業新聞社、(株)建設新聞社、(株)日本建設新聞社

〇実施内容

	開催月日		開催場所
開会式	平成25年6月5日(水) 挨拶 東北地方整備局長 祝辞 国土交通省来賓 開会宣言 E E東北実行委員長	10:00 ~	《夢メッセみやぎ》 仙台市宮城野区港 3-1-7
新技術展示会 290社 682技術	平成25年6月5日(水)	10:00 ~ 16:30	・屋内展示場 ・屋外展示場
	平成25年6月6日(木)	9:30 ~ 16:00	
新技術 プレゼンテーション	平成25年6月5日(水) 「復旧復興」「建設段階」「維持管理」「防災安全」	11:00 ~ 16:00	《夢メッセみやぎ》 屋内展示場特設ステージ
	平成25年6月6日(木) 「復旧復興」「建設段階」「維持管理」「防災安全」	10:00 ~ 15:30	

〇「E E東北' 13」のポイント

- ◆出展社数**290社**（うち東北に拠点を置く出展者が32社）
- ◆出展技術数は**過去最大の682技術**（うちNETIS登録技術301技術）
- ◆**復旧・復興に関する技術は175技術**が展示（前回出展数169技術）
- ◆社会インフラの老朽化対策として維持補修技術や非破壊検査やICTを活用した点検診断技術が多く展示されます。
 - ・維持管理の技術分野 **151技術**（前回出展数131技術）
 - ・点検診断・モニタリング等の技術分野 **40技術**（前回出展数24技術）
- ◆より多くの出展技術を見ていただくため、6日(木)の**開催時間を従来より1時間延長**し、16時までの開催となります。

〇EE東北' 13技術分野別出展技術数

1. 復旧・復興	2. 建設段階	3. 維持管理	4. 点検診断・モニタリング	5. 建設副産物リサイクル	6. 防災・安全	7. その他共通
175 (169)	127 (153)	151 (131)	40 (24)	11 (29)	135 (120)	43 (35)

()内は前回EE東北' 12の出展技術数

〇EE東北の経緯

	EE東北' 09	EE東北' 10	EE東北' 11	EE東北' 12
開催日	H21. 6. 3~6. 4	H22. 6. 2~6. 3	H23. 6. 1~6. 2(中止)	H24. 10. 24~10. 25
開催場所	みやぎ産業交流センター 「夢メッセみやぎ」	みやぎ産業交流センター 「夢メッセみやぎ」	みやぎ産業交流センター 「夢メッセみやぎ」	みやぎ産業交流センター 「夢メッセみやぎ」
出展者(社)	158	141	171	295
来場者(人)	6,200	6,000	—	9,760

EE東北は平成2年から開催、EE東北' 13は23回目となる

〇新技術プレゼンテーション 6月5日(水)・6日(木)

◇6月5日(水) 11:00~16:00

テーマ	発表時間	出展者(ブース社名版)	プレゼンテーション技術名
復旧復興	11:00~11:15	パワーブレンダー工法協会	パワーブレンダー工法
復旧復興	11:15~11:30	PAN WALL工法協会 CAB WALL工法研究会	地山補強土「PAN WALL工法」
復旧復興	11:30~11:45	(株)竹中土木 東北支店	スマートコラム工法
復旧復興	11:45~12:00	日本キャタピラー東北支社	CATの情報化施工

建設段階	12:30~12:45	(株)イビコン・(株)坂内セメント工業所	自在R連続基礎(Gr・Gpカーブ対応型)
建設段階	12:45~13:00	住友スリーエム(株)	コンクリート保水養生テープ
建設段階	13:00~13:15	日本鉱業協会 スラグ委員会	非鉄スラグを用いたケーソン中詰材の締固め方法と管理手法の開発
維持管理	13:15~13:30	東北大学 久田研究室	インフラの維持管理と資源循環への展開
維持管理	13:30~13:45	寿建設(株)	トンネル漏水対策工法(点導水工法)
維持管理	13:45~14:00	小松電機産業(株)	やくも水神ネットワーク ※クラウドによる災害に強く低コストで効率的な施設管理を実現するシステム
防災安全	14:00~14:15	ライト工業(株)	既設のり面構造物(吹付モルタル)の補修技術「のリフレッシュ工法」
防災安全	14:15~14:30	東亜建設工業(株)	バルーングラウト工法
防災安全	14:30~14:45	いであ(株)	3次元立体モデル簡易計測技術
防災安全	14:45~15:00	(株)ノースプラン・(株)アイティエス	新型防雪板「DCパネル」を使用した防雪対策(防雪柵・雪庇防止柵)
復旧復興	15:00~15:15	(株)ガイアートT・K	フル・ファンクション・ペーパー(FFP)
復旧復興	15:15~15:30	(株)オクノコトー	万能土質改良機による建設発生土再利用システム
維持管理	15:30~15:45	ゴトウコンクリート(株)	ディンプル エフ(既設側溝蓋のリニューアル工法)
維持管理	15:45~16:00	(株)ナカノアイシステム	モービルマッピングシステム(MMS)

◇10月25日(木) 9:45～14:30

テーマ	発表時間	出展者(ブース社名版)	プレゼンテーション技術名
復旧復興	10:00～10:15	(株)ダイクレ	・エコ細目グレーチング ・FRP製受圧板「グリーンパネル」
復旧復興	10:15～10:30	中央復建コンサルタンツ(株)	エネルギーの未来を拓く下水熱利用システム
復旧復興	10:30～10:45	東急建設(株)	補強土併用一体化橋梁
維持管理	10:45～11:00	東亜道路工業(株)東北支社	TOAの維持管理技術
維持管理	11:00～11:15	(独)土木研究所	既設アンカーモニタリングシステム
維持管理	11:15～11:30	(株)ダイワ技術サービス(株)アスコ	高精度移動体三次元計測システム
防災安全	11:30～11:45	中央開発(株)	双方向遠隔自動監視システム「観測王」
防災安全	11:45～12:00	(独)土木研究所 寒地土木研究所	・緩衝型ワイヤーロープ式防護柵 ・河川津波における遡上距離・遡上高の推定手法

防災安全	12:30～12:45	(株)トーエス	ウルトラライティフェンス(ULF)
防災安全	12:45～13:00	高知県(株)アークリエイト 高知県 チカミルテック(株)	・掘削・鉄筋・型枠等を大幅削減するKK-ONE工法とWAWO構法 ・耐震天井廻り縁を活用した安全な社会づくり
建設段階	13:00～13:15	大林道路(株)東北支店	iCESTOPPER(アイストッパー)
建設段階	13:15～13:30	(株)関電工	掘削幅縮小技術“ゼロスペース工法”
建設段階	13:30～13:45	(株)マルイ	キャスポル(簡易支持力測定器) Wチェッカー(生コン単位水量測定器)
復旧復興	13:45～14:00	(株)ピーエス三菱	エコチューブによる震災復興
復旧復興	14:00～14:15	古河産機システムズ(株)	トンネル工事用電気集じん器 e'-DUSCO
復旧復興	14:15～14:30	FILL WALL工法協会 ウォールプロテクト工法協会	FILL WALL工法
復旧復興	14:30～14:45	ボンテラン工法研究会	泥土(ヘドロ)再資源化工法「ボンテラン工法」
維持管理	14:45～15:00	日本道路(株)東北支店	スーパーEpo(特殊エポキシAs混合物)
維持管理	15:00～15:15	(株)テイコク	移動体による全周囲映像計測システム(IMS3)
維持管理	15:15～15:30	循環式エコクリーンプラスト研究会	循環式エコクリーンプラスト工法

○継続学習制度(CPDS)対象プログラムの認定

目的: EE東北は建設事業に係わる新技術を公開し、その普及及び技術開発を促進することを目的としています。これはCPDSにおける技術者の自己研鑽の目的と一致するため、EE東北をCPDS対象プログラムに登録し、技術者の資質向上を図る場として位置づけるものです。

適用: (一社)全国土木施工管理技士連合会 継続学習制度(CPDS)ガイドライン

認定プログラム内容:

登録番号	プログラム名称	実施日
210547	建設技術公開「EE東北'13」	H25.6.5
210548	建設技術公開「EE東北'13」	H25.6.6

※開催1日あたり1プログラムとして登録(2日間では2プログラム)

※出展者、会場内レイアウト等につきましてはEE東北ホームページにて御覧いただけます。

EE東北ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/eetohoku/ee13/>

【参考】

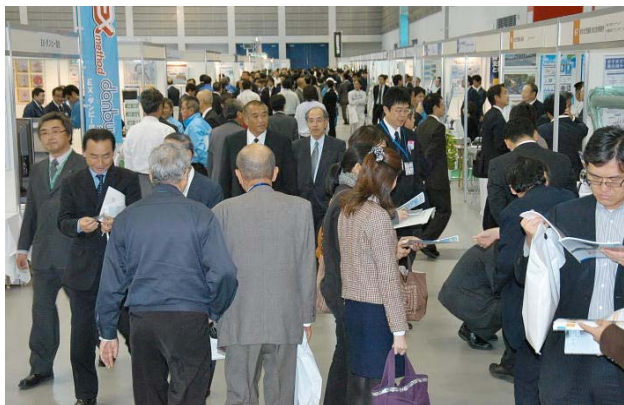
昨年開催の「E E東北' 12」の状況



開会式



テープカット



屋内展示場内の様子



新技術プレゼンテーション



屋内展示場全景



屋外展示場全景

別添

「E E 東北」 シャトルバス 時刻表

多賀城駅 発⇒「夢メッセみやぎ」

夢メッセみやぎ 行き 発車時刻表

6月5日(水)				6月6日(木)			
8時	10	30	50	8時	10	30	50
9時	10	30	50	9時	10	30	50
10時	10	30	50	10時	10	30	50
11時	10	30	50	11時	10	30	50
12時	10	30	50	12時	10	30	50
13時	10	30	50	13時	10	30	50
14時	10	30	50	14時	10	30	50
15時	10	30	50				
16時	10	30					

夢メッセみやぎ 発⇒「多賀城駅」

多賀城駅 行き 発車時刻表

6月5日(水)				6月6日(木)			
8時				8時			
9時				9時			
10時	10	30	50	10時	10	30	50
11時	10	30	50	11時	10	30	50
12時	10	30	50	12時	10	30	50
13時	10	30	50	13時	10	30	50
14時	10	30	50	14時	10	30	50
15時	10	30	50	15時	10	30	50
16時	10	30	50	16時	10	30	50
17時	10	30 (最終)		17時	10	30 (最終)	

EE東北'13

建設事業に係わる新材料・新工法その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることによって技術開発を促進し、良質な社会資本整備を通じて地域社会の発展に寄与することを目的として開催します。

新技術展示会

出展社数

290社

出展技術総数

682技術

※平成25年 3月31日現在

1. 復旧・復興の技術分野	175技術
2. 建設段階の技術分野	127技術
3. 維持管理の技術分野	151技術
4. 点検診断 モニタリング等の技術分野	40技術
5. 建設副産物 リサイクル等の技術分野	11技術
6. 防災・安全等の技術分野	135技術
7. その他共通の技術分野	43技術

特設コーナー

- 仙台市消防局の展示と地震体験車「ぐらら」の体験コーナー
※「ぐらら」の展示は6日のみとなります。
- 大学関係研究室の展示
- 東北地方の高校生が製作した「橋梁模型」作品展示

新技術プレゼンテーション

テーマ

復旧・復興
13技術

建設段階
6技術

維持管理
11技術

防災・安全
8技術

5日	6日
11:00~12:00	10:00~12:00
12:30~16:00	12:30~15:30

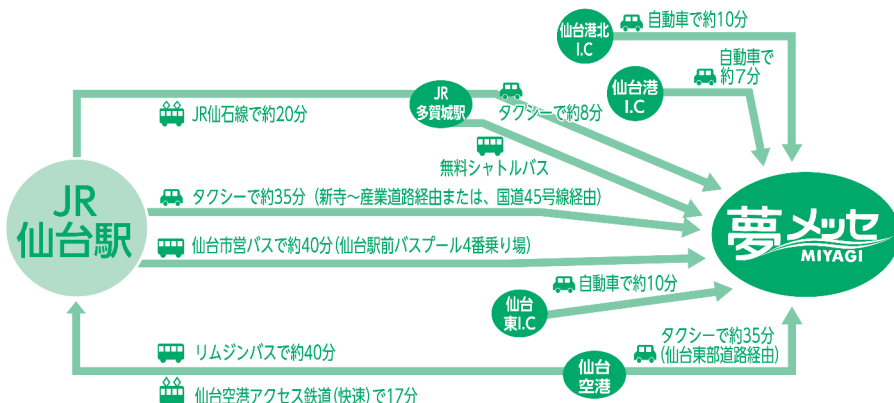
会場までのアクセス方法

[JR仙石線多賀城駅から会場間、無料シャトルバス運行]

JR多賀城駅発8:10~20分間隔で運行

※駐車場に限りがありますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関、シャトルバスをご利用下さい。

最終 多賀城駅発 6月5日 16:30発 最終 夢メッセ発 6月5日 17:30発
6月6日 15:30発 6月6日 17:30発



交通の案内

